

## Copyright Notice

This document is provided under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0 International License (CC BY-NC-SA 4.0):

<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-sa/4.0/>

You are free to:

- Share — copy and redistribute the material in any medium or format
- Adapt — remix, transform, and build upon the material

Under the following terms:

- Attribution — You must give appropriate credit to the publisher, provide a link to the license, and indicate if changes were made. You may do so in any reasonable manner, but not in any way that suggests the licensor endorses you or your use.
- NonCommercial — You may not use the material for commercial purposes.
- ShareAlike — If you remix, transform, or build upon the material, you must distribute your contributions under the same license as the original.

## About the Project

This document was created with the permission of participating publishers as part of the Japanese Multi-Volume Sets Discoverability Improvement Project, funded by the Council on East Asian Libraries and the Mellon Foundation for Innovation Grants for East Asian Librarians.

『明治美術会報告』 総目次

## 凡 例

一、本目次は、『明治美術会報告』（明治美術会）の明治二十二年十一月から同二十六年八月までに刊行された第一回から第二十回までの各報告書並びに明治二十二年仮規則書・同二十九年規則書・同二十五年会員姓名録・同三十三年会員名簿・同三十一年展覧会出品目録の総目次である。

一、頁数を（ ）で括ったものは、その頁の後の折込であることを示す。

一、原本に見出しのない記事は、内容の要旨を適宜まとめて新たな見出しとした。

一、原則的に、旧漢字は現行表記に統一した。

# 明治美術会報告 第一卷目次

●第一回（明治二十二年十一月二十七日）	1	賛助会員七月入会者名	14
●本会創立記事		渡辺洪基会頭演説（七月六日明治美術会）	17
相談会開催（四月九日）	3	アルフレッド・イースト演説	
第三回美術家親睦会開催（四月十九日）	4	アルフレッド・イースト	25
第一回発起人相談会開催（五月一日）	5	中島末治訳	
第二回発起人相談会開催（六月十六日）	7	田中芳男	37
渡辺洪基本会会頭推薦（六月二十日）	9	●第二回（明治二十二年十一月二十七日）	47
月次小会にアルフレッド・イースト氏招聘（六月三十日）	9	●本会記事	
月次小会開催（七月六日）	10	本規則ノ事	49
本会仮事務所設置の事	12	委員代理ノ事	49
通常会員六月入会者名	13	七月々次小会残務ノ事	49
同    七月入会者名	14	イースト氏ノ事	50
		演舌筆記ノ事	51
		会員証ノ事	52

月次小会ノ事

入会者姓名

画幅並雜誌寄贈

時事

写真版

会員河北道介氏

点石斎画報

庭園ノ図譜

京都府画学校ノ生徒

絵草紙屋ノ変遷

某貴顕ノ卓見

本邦ニ来遊セル外国人ノ失望

日本画家ト西洋画家ノ問答

北米ヨリ到来ノ書簡

絵画売買禁止

西洋風ノ木版

外国ヨリ来遊ノ骨董屋

52

52

55

56

56

56

56

57

57

58

58

59

60

61

61

62

62

山尾子爵ノ肖像

西洋風ノ建築

折衷画

伊国彫像展覧会

美術諸会

稟告

●第三回(明治二十三年二月十九日)

展覧会始末

展覧会規則ノ事

展覧会規則頒布ノ事

投票用紙(図版)

投票用紙ノ裏(図版)

展覧会委員当選ノ事

展覧会委員集会

会場選定ノ事

費用支出ノ事

62

63

63

64

67

69

73

75

75

78

78

79

81

82

85

85

委員事務分擔ノ事	88
諸願届ノ事	89
十月十日ヨリ同十八日迄ノ間ニ委員ノ処理セシ諸事	93
招待者来観ノ事	95
二十日開会ノ事	95
美術展覧会延期ノ事	97
皇后宮陛下本会へ行啓ノ事	100
当日ノ景況	105
閉会及ヒ残務	107
縦覧人及売品	108
補助金下賜	109
経費決算	111
寄附品	113
成績	113
委員慰勞	114
出品目録	116

稟告	同	(23)
	同	(5)
	同	(53)
	同	(17)
	同	(20)
	同	(38)
	同	(119)
	同	(51)
	同	(85)
	同	(70)
	同	(45)
	同	(9)
	同	(24)
	同	(26)
	同	(44)
図版	(19)	(42)

●第四回（明治二十三年三月三十一日）

臨時大会ノ事

規則修正ノ事

第三回内国勸業博覧会ニ関スル事

評議員規約ノ事

評議員主事

月次会ノ事

稟告

地方会員各位ニ稟告

会員コンドル君ノ演舌（於臨時大会）

会員矢田部良吉君ノ論文

会員伊沢修二君ノ演説

153

155

157

157

160

161

161

165

165

166

181

186

221

223

226

評議員会

入会者

退会者

死亡者

稟告

本多錦吉郎君ノ演説（於月次会）

本会第二大会演説

日本絵画未来

本邦絵画ノ事ヲ談スルモノ五里霧中ニアリ

今ノ画人ハ画題ニ困シメルモノナリ

画題撰擇ニ関スル誤謬

真物ニ依ルベシ真物ノ画ナルヲ要サズ

情機衝動セラレタル時ニ非ラズンバ画クベカラ

ズ

画題ノ変遷

画題撰擇ニ関スル心得

今後ノ画人ハ思想画ヲ描クベシ

236

237

237

238

239

247

249

251

258

260

268

281

286

外山正一

本多錦吉郎

榎本文部大臣閣下ノ講話	榎本武揚	301
伊国特命全権公使デ、マルチノ君閣下ノ演説筆記	デ、マルチノ	317 303
正誤表		

# 明治美術会報告 第二卷目次

## ●第六回（明治二十三年七月十日）

月次会ノ事	3
名誉会員ノ事	4
阿北道介君巴里府到着ノ報	5
第三回内国勸業博覧会ノ事（出品目録）	5
入退会者姓名	10
会員林忠正君ノ外山博士ノ演説ヲ読ムト題スル演説	
林 忠正	
美術ノ定義明ラカナラス	12
博士ノ演説	13
今ノ画人ハ画題ニ応スルニ困シム者ナリ	16
絵画ノ実体ヲ描クコト能ハザレハ精神ヲ描クコト	
能ハザルモノナリ	19

## 美術ノ定義

未来ノ日本絵画ハ何画ナルカ

## ●第七回（明治二十三年九月一日）

稟告	38
諮詢員ノ事	39
宮内省へ報告書進呈ノ事	39
月次会ノ事	39
田中子爵ノ回答	42
旧会頭渡辺洪基君送別会ノ事	43
当夜ノ演説	
原敬氏ノ演説	46
田中子爵ノ演説	47
渡辺公使ノ演説大意	49
	田中不二麿
	原 敬
	渡辺洪基

外山博士ノ演舌大意

外山正一

50

入退会者姓名

寄附金ノ事

81

第三回内国勸業博覧会ノ事 (受賞者一覽)

博覧会出品絵画ノ事

82

図版 (和氣清麿奏神教図)

佐久間文吾

57

図版 (清少納言詣初瀬寺図)

塚原律子

83

同 (山内一豊妻図)

岡 精一

59

同 (鷺沼平九郎図)

五姓田芳柳

85

同 (古代応募兵図)

印藤真楯

61

画学書出版

87

同 (今様男舞図)

亀岡歌子

63

油画売店ノ事

87

寄書

海外通信

黒田清輝

87

懶惰人ニ送ル書 (ジョソー、レーノルズ書簡)

第一報

88

ジョソー、レーノルズ 礫 川 沢

第二報

89

● 第八回 (明治二十三年十月十一日)

展覧会ノ件ニ付通常会員諸君ニ告グ  
秋季展覧会ニ就テ一言ス (投書)

原 敬  
江 心

90  
99

稟告

本会役員宿所

101

明治二十三年秋季展覧会規則ノ事

● 第九回 (明治二十三年十一月十四日)

107

月次会ノ事

稟告

108

前会頭 (渡辺洪基) 出発ノ事

稟告

109

前会頭 (渡辺洪基) ニ絵画寄贈ノ事

図版 (写真版)

小川一真

109

月次会ノ事

入会者姓名

凶版(羽衣天女図)

同(都下風塵図)

日本油絵評(口演)(一)

寄書

本会役員宿所

本多錦吉郎

石原白道

矢野文雄

礫川

●第十回(明治二十四年二月)

稟告

展览会始末(明治二十三年十一月秋季展览会)

会場選定ノ事

委員事務分擔ノ事

諸願届之事

委員補佐員ノ事

委員処理ノ事項

会員通知及招待状ノ事

開会ノ事

行啓御次第

延期開会ノ事

招待者来観ノ事

閉会及残務ノ事

縦覧人及売品ノ事

成績

入退会員姓名

会員出品目録(表)

参考品目録(表)

日本油画評(口演)(二)

本会役員宿所

矢野文雄

●第十一回(明治二十四年三月十九日)

稟告

月次会ノ事

名誉会員推薦状贈呈ノ事

110

111

113

115

117

131

137

143

144

145

146

148

154

154

154

156

158

160

169

170

172

174

174

175

178

183

187

199

203

204

205

206

東宮殿下御寮ノ御馬油画筆者ノ事	207
報告並雜誌交換ノ事	207
入退会員ノ事	207
時事	
美術展覽会	208
教育上毛筆画ト鉛筆画トノ得失	208
泰西美術学校	208
討論会筆記(明治二十四年一月二十九日)	225
裸体ノ絵画彫刻ハ本邦ノ風俗ニ害アリヤ否ヤ	227
発題者 本多錦吉郎	
討論筆記第二会(明治二十四年二月二十日)	253
(論題は前回に同じ)	
本会役員宿所	279

# 明治美術会報告 第三卷目次

## ●第十二回(明治二十四年四月十八日)

稟告	1
春季展覽会事務委員ノ事	2
春季展覽会規則ノ事	3
月次会ノ事	3
上野公園華族会館借用ノ事	5
三月二十九日本会月次小会演說筆記	6
第一席	9
第二席	10
第三席	11
第四席	15
第五席	17
第六席	19

第七席	田中芳男	20
第八席	伊沢修二	24
本会役員宿所		29

## ●第十三回(明治二十四年七月)

稟告	33
大会ノ事	34
東宮殿下御料ノ御馬油画揮毫進達ノ事	35
火災保險ノ事	45
陳列館開設ノ事	47
陳列館規則	47
諮詢員囑托ノ事	45
評議員主事改選ノ事	52
寄贈金ノ事	52

陳列館主任選定ノ事	53	成績	98
入退会者ノ事	53	月次会ノ事	99
大会演說筆記		陳列館開設ノ事	103
第一席	54	油絵額献上ノ事	104
第二席	56	名誉會員故吉田子爵へ吊詞並会葬ノ事	105
第三席 (日本ノ美術家ニ告グ(一))	62	入退会者ノ事	106
本会役員宿所	86	第三回春季展覽会々員出品目録	107
●第十四回 (明治二十四年九月十一日)	89	同参考品目録	110
稟告	90	日本ノ美術家ニ告グ(二)	111
展覽会始末		テースト (趣味) 及スタイル (画風) ニ就テ	133
展覽会ノ記事	91	柳源吉	133
招待状ノ事	93	本会役員宿所	153
皇太子殿下行啓御次第	94	●第十四回附録 (明治二十四年八月二十八日)	157
延期開会ノ事	95	明治美術会規則附陳列館規則	
閉会ノ事	95	明治美術会設立主意書	159
収支決算ノ事	96	明治美術会規則	

第一章	主旨	160
第二章	位置	160
第三章	事業	160
第四章	會員	162
第五章	役員	164
第六章	職務	165
第七章	集會	166
第八章	會計	167
第九章	雜件	168
陳列館規則		169
●第十五回 (明治二十四年十一月十八日)		177
稟告		178
米国世界博覽會出品ノ事		179
同出品規約		179
教場設置ノ事		181
春季展覽會開期並規則ノ事		185

評議員會規則改定ノ事		187
月次會ノ事		188
寄附金ノ事		190
入退會者ノ事		191
時事		191
画布發明販売ノ事		191
彩料舖開店		192
米国世界博覽會ニ就キ美術品ニ関スル令達告示抄録		193
臨時博覽會事務局告示第一号 (明治二十四年十月二日)		193
博覽會事務局告示ニ就テ同局總裁陸奥農商務大臣ノ說明		193
美術品		196
東京府告示第九十三号 (明治二十四年十月九日)		197
臨時博覽會事務局訓令第一号 (明治二十四年十月三日)		198
農商務省告示第五号 (明治二十四年六月五日)		199

シカゴ府コロンブス世界博覧会出品部類目録	200
臨時博覧会事務局告示第二号(明治二十四年十一月十日)	
コロンブス世界博覧会出品規則	201
幹事原敬君演説	203
原敬	221
本会役員宿所	221
●第十六回(明治二十五年二月十二日)	225
稟告	226
米国世界博覧会出品ノ事(出品目録)	227
本会移転ノ事	230
陳列館閉鎖ノ事	233
教場ノ事	237
入会規程	237
生徒心得	239
教員辞退	240
月次会ノ事	240

寄贈品ノ事	241
評議員大野義康君病死ノ事	242
入退会者ノ事	243
時事	
彩料舗ノ移転	244
カンパス販売ノ事	244
米国博覧会ノ建物出品ヲ三億万弗ノ保険ニ付ス	245
米国世界博覧会美術品ニ関スル告示抄録	
臨時博覧会事務局告示第三号(明治二十四年十二月二十三日)	246
補助規則	246
臨時博覧会事務局告示第四号(明治二十四年十二月二十三日)	
コロンブス世界博覧会美術品出品規程	249
臨時博覧会事務局告示第五号(明治二十四年十二月二十三日)	
鑑査規則	256

本会役員宿所

●第十六回附録（明治二十五年二月十二日）

油画用木板ノ概略ニ就テ（一）

松岡 壽

木板の下地に於ける概略に就て

布の下塗に於ける概略に就て

絵具の概略に就て

油の概略に就て

ベルニー油の概略に就て

西洋画の来歴

加地爲也

明暗のことを演ずるの附言

本多錦吉郎

明暗

299 297 280 277 276 274 271 269 267 265 261

# 明治美術会報告 第四卷目次

●第十七回（明治二十五年八月三十日）	1		
春期展覽会開設ノ事	3		
フレスコニ就テ	18	辰野金吾	
閣龍世界博覽会出品取消ノ件	35		
一月十六日月次会演説及報告	35		
第一席	36	田中不二麿	
第二席	36	岸田吟香	
洋画用具類販売店移転について	45		
●第十八回（明治二十五年十一月）	49		
本会事務景況	51		
教場概況	59		
明治美術会教場規則	61		
入学規程	63		
生徒心得	65		
普通教育上毛筆画ト鉛筆画ニ就テ	66	本多錦吉郎	
油画用木板ノ概略ニ就テ(二)	72	松岡 壽	
會員ノ動靜	76		
●第十九回（明治二十六年二月二十八日）	79		
稟告	80		
本会事務景況	81		
教場概況	84		
美術論	86	末松青萍	
會員転居届出	98		

●第二十回(明治二十六年八月一日)

稟告

大会当日景況

第一席(会頭演説)

第二席(会務報告)

洋法絵画ノ伝播

縦覧人ノ数

幹事就任ノ件

二十六年春季展覧会始末

展覧会場区割図(図版)

館内区割図解

行啓ノ次第

当日ノ概況

第五回春季展覧会出品目録

墨画之部

水彩画之部

花房義質

松岡 壽

渡辺洪基

102 103 104 104 110 113 114 115 134 135 138 140 143 145 148

木版彫刻之部

油画之部

彫刻品之部

参考品之部

●明治美術会仮規則(明治二十二年五月)

明治美術会設立主意書

明治美術会仮規則

第一章 主旨

第二章 位置

第三章 事業

第四章 会員

第五章 役員

第六章 職務

第七章 集会

第八章 会計

第九章 雑件

151 152 160 161 169 171 176 176 177 178 180 181 182 183 184

●明治美術会規則附陳列館規則・評議員会規則（明治二十九年五月）

明治美術会設立主意書

明治美術会規則

第一章 主旨

第二章 位置

第三章 事業

第四章 會員

第五章 役員

第六章 職務

第七章 集会

第八章 會計

第九章 雜件

陳列館規則

明治美術会評議員会規則

189 187 190 190 190 191 194 195 196 197 198 201 207

●明治美術会會員姓名名錄（明治二十五年七月八日）

名譽會員

役員

贊助會員

通常會員

●明治美術会會員名簿（明治三十三年五月十日）

名譽會員

特別會員

贊助會員（在東京）

贊助會員（在地方）

通常會員（在東京）

通常會員（在地方）

準通常會員（在東京）

準通常會員（在地方）

會員數

211 213 216 220 238 263 265 267 268 271 272 276 279 281 282

會員異動

役員・諮詢員・評議員

交渉委員・陳列館委員・陳列館出品鑑別委員

展覽會委員

286 285 284 283

●創立十年紀念美術展覽會出品目錄（自明治三十一年三月二十五日至五月三十日）

289

墨画

水彩画

油画

彫刻品

参考品

絵画之部

舶来品之部

彫刻品之部

出品総数

310 310 309 302 301 295 291 291

『明治美術会報告』人名索引

## 凡 例

一、本索引は、『明治美術会報告』全四巻中の記事執筆者、演説者、図画筆者並びに記事見出しに掲出する人名を五十音順に配列したものである。

一、掲出箇所は、巻数を○付き算用数字で、頁数を漢数字で表示した。

一、記事執筆者、演説者、図画筆者の場合はゴシック体で、見出し中の人名の場合は明朝体で掲出頁を示し、見出し中のみ掲出する人物は、その人名を明朝体で表記した。

一、原則的に、旧漢字は現行表記に統一した。

あ行

アルフレッド、イースト(イースト) ①九、二五、五〇

イースト↓アルフレッド、イースト

伊沢修二 ①一八六 ③二四

石原白道 ②一一五

井上哲次郎 ③六二、一一一

印藤真楯 ②六一

榎本文部大臣↓榎本武揚

榎本武揚 ①三〇一

大野義康 ③二四二

岡精一 ②五九

小川一真 ②一〇九

か行

加地爲也 ③二八〇

亀岡歌子 ②六三

河北道介 ①五六 ②五

河久保正名 ③一九

岸田吟香 ④三六

黒田清輝 ②八七

皇后宮陛下↓明治天皇皇后陛下

江心 ②九九

皇太子殿下↓東宮殿下

小山正太郎 ③一〇

コンドル ①一六六

五姓田芳柳 ②八五

さ行

佐久間文吾 ②五七

ジョソ、レーノルズ ②六五

末松青萍 ④八六

清少納言 ②八三

外山正一 ①二四七 ②五〇

た行

辰野金吾 ④一八

田中子爵↓田中不二麿

田中不二麿(田中子爵) ②四二、四七 ③九、五四

④三六

田中芳男 ①三七 ③二〇

塚原律子 ②八三

テ、マルチノ ①三〇三

東宮殿下(皇太子殿下) ②二〇七 ③四五、九四

な行

中島末治 ①二五

長沼守敬 ③一七

は行

花房義質 ③五六 ④一〇四

林忠正 ②一二

原敬 ②四六、九〇 ③二〇三

本多錦吉郎 ①二三九 ②一一三、二二七

③二九七 ④六六

ま行

松井昇 ③一一

松岡寿 ③二六七 ④七二、一〇四

陸奥宗光 ③一九三

明治天皇皇后陛下(皇后宮陛下) ①一〇〇

や行

矢田部良吉 ①一八一

柳源吉 ③一五、一三三

矢野文雄 ②二一七、一八七

山尾子爵↓山尾庸三

山尾 庸三(山尾子爵) ①六二

山内 一豊妻 ②五九

吉田 清成(吉田子爵) ③一〇五

吉田子爵↓吉田清成

ら行

礫 川 ②六五、一三一

わ行

和 気 清 磨 ②五七

渡 辺 洪 基 ①一七 ②四三、四九、八〇

④一一〇